

<一般委託>

配水幹線漏水調査業務委託(一般委託)仕様書

配水幹線漏水調査業務委託に基づく内容は、本仕様書の定めるところによる。

1	目的	地下漏水等を早期に発見し、2次災害の防止や無収水量の減少を図る。
2	履行期間	契約日から50日
3	施行場所	横須賀市池上ほか
4	業務内容	市内全域から抽出した配水本管の漏水調査
5	特記事項	別紙、配水幹線漏水調査業務委託特記仕様書による
6	関係法規	
7	資格要件	本業務履行については、下記に定める職務内容と実務経験を有するもの。 (1)調査主任技師(漏水調査業務及び漏水防止業務に精通し、業務の総括、計画、立案、指導を行い、実務経験7年以上を有する者。) (2)調査技師(漏水調査及び管路探知等の作業に習熟し、実務経験3年以上の者。) (3)調査技師補(漏水調査及び管路探知等の作業に習熟し、実務経験1年以上の者。)
8	契約方法	総価による業務委託契約(一般委託)
9	支払方法	委託料の支払いは、業務完了後一括払いとする。
10	その他事項	この仕様書に定めのない事項及び疑義を生じた場合は、別途協議するものとする。
11	監督員 連絡先	上下水道局 技術部 水道管路課 管路維持第1係 門松 康雄 電話 046-822-4206

<指示又は希望事項>

グリーン 物品購入 及び 環境配慮 関係	<p>・この業務を施行するにあたって、仕様書でグリーン物品購入の指示がある場合は、横須賀市グリーン購入基本方針及び調達方針に基づく環境物品等を納入すること。また、仕様書で特に指示がない場合で委託代金に物品等の購入経費が含まれている場合は、できるだけこの方針に基づく環境物品等の調達をお願いします。 (上記方針については、本市のホームページ「よこすかのグリーン購入」参照)</p> <p>・本市は、独自の環境マネジメントシステム(YES)により事務事業の環境負荷低減に努めているので、受託者においてもできる限り環境に配慮して業務を執行するようお願いいたします。</p>
----------------------------------	---

配水幹線漏水調査業務委託特記仕様書

第1条 適用

本特記仕様書は、横須賀市上下水道局（以下「当局」という。）が委託する配水幹線漏水調査業務委託に適用する。

第2条 業務基準

1 特記仕様書に定められたもののほか、当局水道工事共通仕様書により行うものとし、記載のない事項については当局監督員の指示によるものとする。

2 作業内容

(1) 作業計画作成

当局からの貸与図面等を整理し、綿密な作業計画を検討し、作業計画書を提出すること。また作業計画書については、以下の項目を記載すること。

- | | |
|------------|-----------|
| ア 調査概要 | オ 作業管理 |
| イ 調査内容及び手順 | カ 写真管理 |
| ウ 工程表 | キ 使用機器一覧表 |
| エ 緊急連絡体制 | |

(2) 現場下見調査

本調査に先立ち、調査区域の配水管図面と現地の管路、弁栓類の位置確認を行うものとする。また、調査作業の障害の有無を確認し、障害が確認された場合は、その結果を監督員に報告すること。

(3) 大口径・樹脂管用関連調査

ア 基幹管路を調査対象とし、当該管路付属物（消火栓等）で相關式漏水探知器を用いて漏水の有無を確認する調査であり、当該管路付属物の操作や取り外しは行わずに調査すること。

イ 調査実施にあたり、使用する相關式漏水探知器は電波法で定める技術基準適合証明書等を受けたものでなくてはならない。また、当該管路付属物（消火栓等）に設置する機器は調査距離が2,000mまで対応しているもので、送信出力500mW以上であるとともに、録音機能を有し、録音した音を電子データとして保存でき、保存したデータを再度解析できるものでなければならない。

ウ 使用機器は監督員と協議の上、承認をえること。

エ 調査実施にあたり、相關式漏水探知器の波形データをプリントアウトし、記録を保存すること。

オ 調査の結果、漏水等の異常と判断された場合は、当局監督員もしくは当局担当係に速やかに報告すること。

カ 現地の状況により調査が困難な場合は、監督員に報告しその指示を受けること。

(4) データ解析

データ解析する前に、漏水の判定基準を監督員と協議し決定すること。

また、データ解析した結果については速やかにその結果を監督員に提出しその後の対応について監督員と協議し決定すること。

(5) 報告書作成

本調査結果の報告書を作成し、配水幹線漏水調査報告書として提出すること。

配水幹線漏水調査報告書については、以下の項目を記載すること。

ア 調査内容

調査概要、方法、使用機器

実施数量

その他、調査内容に関すること

イ 結果報告

漏水箇所一覧表

調査結果一覧表

漏水分布図

調査日誌、漏水確認報告

漏水箇所位置図

その他、調査結果に関すること

ウ 集計・分析

漏水箇所別集計

管種、原因別集計

各種集計、分析結果のまとめ

配水幹線に関する所見

その他、集計、分析に関すること

エ 記録写真

調査業務写真（調査種別毎の作業状況写真）

安全教育写真（安全教育中の状況写真）

その他、参考となる事項

3 調査機器の検証

(1) 漏水発見の有無に関わらず、当局にて設定した疑似漏水箇所により、使用機器の精度等を検証し、調査結果を提出すること。

(2) 漏水確認調査が必要な場合は監督員と協議すること。

第3条 安全の確保

1 当該業務に関する諸法令を遵守し、業務の円滑な進捗を図るとともに、近隣住民、通行者、通行車両等の第三者の安全確保にも努めなければならない。

- 2 交通量の多い場所、転落の恐れがある場所で作業を行う場合は、調査関係者にヘルメット、安全靴、トラチョッキ等の必要な保護具の着用を徹底させること。

第4条 業務の履行確認

計測を終了した消火栓は作業日報にて報告すること。

計測点毎に実施状況の写真を提出すること。また、当局監督員から現地で履行状況確認を求められた場合は、その指示に従い対応をすること。

第5条 付帯事項

- 1 着手前に、使用機器等の一覧表を作成し、当局監督員の承諾を得なければならない。なお、器具機材については、精度を確認し監督員に報告すること。また、器具機材及び消耗品が不適當及び不足の時は、取替え又は補充させることがある。
- 2 現地調査は、社名入りの作業服及び腕章等を着用し、当局発行の身分証明書を必ず携帯して、当局の委託調査員であることを明らかにすること。また完了後、身分証明書及び貸与品は速やかに返却すること。
- 3 原則として作業日報及び作業予定表は日々提出すること。
- 4 調査が完了した計測点は、作業日報に記入し当局監督員に報告すること。
- 5 貸与品の紛失や事故が発生した場合、速やかに当局監督員に報告すること。

配水幹線漏水調査業務委託
工事設計書

平成 30 年度	工事番号	
委託名称	配水幹線漏水調査業務委託	
ブロック番号	2100, 3100	施行位置 横須賀市池上ほか
予算科目		
委託概要	本作業は、下記のとおり漏水調査作業を行うものである。	
	<p style="text-align: center;">記</p> <p>下町配水幹線相関調査 2.2 km</p> <p>中央配水幹線相関調査 6.65 km</p>	
	<hr/> <p>履行期間 自平成 年 月 日 至平成 年 月 日</p>	
作業施行方法	委託	履行日数 50日

設計基本情報

設計情報

設計書番号	013000013
設計種別	当初設計
工事番号	
委託名称	配水幹線漏水調査業務委託
ブロック 採 旦	2100, 3100

諸経費情報

単価世代	平成 30年 10月 1日
諸経費の工種	管路等維持管理業務[日本水道協会]
施工地域補正	市街地
前払金支出割合	
契約保証費	なし
処分費控除	なし
週休2日補正	なし

委 託 内 訳 書

費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
配水幹線漏水調査業務委託				式	1			/H
業務委託費								/H
直接業務費								/H
		作業計画作成費		式	1			第 1 号内訳書参照 @U001
		現場下見調査費		式	1			第 2 号内訳書参照 @U002
		大口径・樹脂管用相関調査		式	1			第 3 号内訳書参照 @U003
		大口径・樹脂管用相関データ解析		式	1			第 4 号内訳書参照 @U004
		報告書作成費		式	1			第 5 号内訳書参照 @U005
直接業務費 計								++P
間接業務費								/H
共通仮設費								/H

費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
		共通仮設費		式	1			%50Kr
		安全費		式	1			第 6 号内訳書参照 @U007
		共通仮設費 計						+3K
		純業務費						++J
		現場管理費		式	1			%50Jo
		業務原価						++G
		一般管理費等						/H
		一般管理費等		式	1			%50Gp
		一般管理費等 計						+3
		委託価格						++T
		消費税等相当額		式	1			%S8

費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
業務委託費	合計							

++U

第 1 号内訳書

作業計画作成費

1式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
作業計画作成		km	8.85			第 1 号一位代価表参照 Z0001
計						

第 2 号内訳書

現場下見調査費

1式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
現場下見調査		k m	8.85			第 2 号一位代価表参照 Z0002
計						

第 3 号内訳書 大口径・樹脂管用相関調査

1式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
大口径・樹脂管用相関調査		k m	8.85			第 3 号一位代価表参照 Z0003
計						

第 4 号内訳書 大口径・樹脂管用関連データ解析

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
大口径・樹脂管用関連データ解析		km	8.85			第 4 号一位代価表参照 20004
計						

第 5 号内訳書 報告書作成費

1式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
報告書作成	集計・分析含む	km	8.85			第 5 号一位代価表参照 Z0005
計						

第 6 号内訳書 安全費

1式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員B (交替無)		人日				県単価・2018/10/01・労務2 R0011-001
計						

第 1 号 一位代価表 作業計画作成

10 k m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
調査主任技師		人	1			県単価 Y0001
調査技師		人	1			県単価 Y0002
計	10 k m 当り					
	1 k m 当り					

第 2 号 一位代価表 現場下見調査

6 km 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
調査技師		人	1			県単価 1 Y0002
調査助手		人	1			県単価 1 Y0004
ライトバン損料	1500CC	日	1			2022-200-015-001 1 Y0005
ライトバン損料	1500CC	h	1			2022-200-015-001 1 Y0006
ガソリン	レギュラー	L	13			県単価・2018/10/01・102 1 K4001
諸雑費		%	1			(1) #00
計	6 km 当り					
	1 km 当り					

第 3 号 一位代価表 大口径・樹脂管用相関調査

2 km 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
調査主任技師		人	1			県単価 Y0001
調査技師		人	1			県単価 Y0002
調査助手		人	1			県単価 Y0004
大口径・樹脂管用相関式漏水探索機損料		日	1			局独自 Y0007
ライトバン損料	1500CC	日	1			2022-200-015-001 Y0005
ライトバン損料	1500CC	h	1			2022-200-015-001 Y0006
ガソリン	レギュラー	L	2.6			県単価・2018/10/01・102 K4001
諸雑費		%	3			(1) #00
計	2 km 当り					
	1 km 当り					

第 4 号 一位代価表 大口径・樹脂管用相関データ解析

6 km 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
調査主任技師		人	1			県単価 1 Y0001
調査技師		人	1			県単価 1 Y0002
データ解析用PC(ノート型)		日	1			局独自 (1) Y0008
計	6 km 当り					
	1 km 当り					

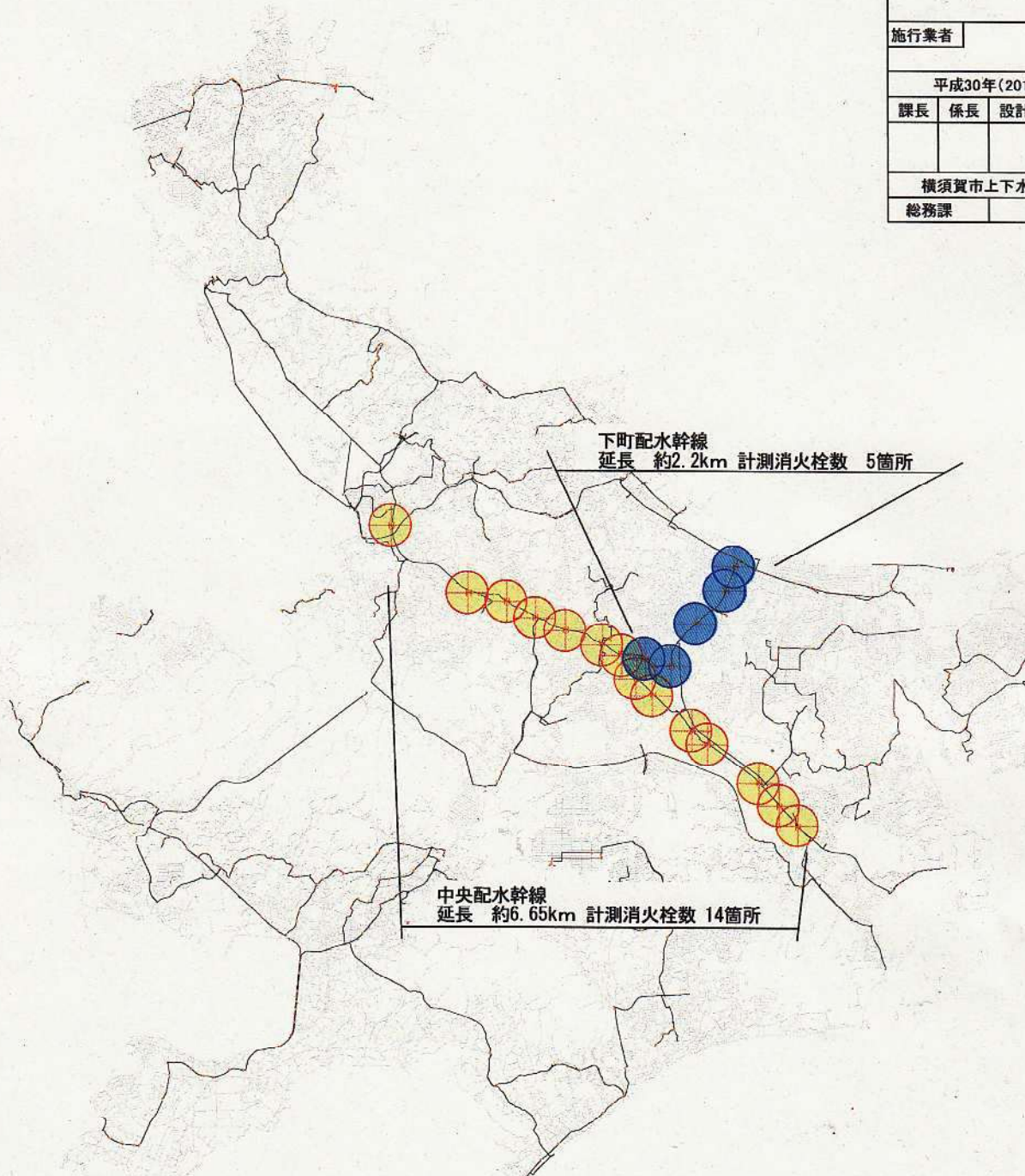
第 5 号 一位代価表 報告書作成

集計・分析含む

3 k m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
調査主任技師		人	1			県単価 Y0001
調査技師		人	1			県単価 Y0002
計	3 k m 当り					
	1 k m 当り					



平面図



下町配水幹線
延長 約2.2km 計測消火栓数 5箇所

中央配水幹線
延長 約6.65km 計測消火栓数 14箇所

設計図				
委託名称				
配水幹線漏水調査				
施行位置				
横須賀市池上ほか				
図面名称				
平面図、詳細				
図面番号				
施行業者				
平成30年(2018年)12月				
課長	係長	設計	監督	検査員
横須賀市上下水道局技術部				
総務課			私道	

	調査機器設置消火栓	調査延長
 中央配水幹線 消火栓 (円：直径500m)	14箇所	6.65km
 下町配水幹線 消火栓 (円：直径500m)	5箇所	2.2km
合計	19箇所	8.85km